

羽毛は資源！ 捨てないで！



環境まちづくりNPOエコメッセでは、グリーンダウンプロジェクトに参加し、古くなった羽毛布団やダウンジャケットなどを回収しています。

1羽の水鳥からダウン（ムネの毛）は10gしか採れず、1枚のダウンジャケットを作るためには10羽、羽毛布団なら100羽の水鳥を食べなくてはなりません（野生の水鳥の捕獲は禁止されている）。水鳥の消費量は中国が75%で、残り25%が西欧や日本です。ところが現在、生産農家の減少や動物愛護の観点に加え、もともと生産国であった国（中国など）が経済力を持ち国内での消費量が増えたことなどにより、ダウンの供給量が減っているのです。

そうした中、「食用水鳥から産出された副産物である羽毛を循環させ、次世代につなげたい」との思いでグリーンダウンプロジェクトが発足し、今や多くの企業が参加

しています。羽毛は何度でもリサイクルでき、100年は持つといわれています。また粗大ごみとして焼却すれば、布団1枚から1.76kgのCO2を出しますので、リサイクルダウンはCO2の削減、省エネにも貢献する、人にも環境にも優しい代物なのです。

先般、回収された羽毛がどうリサイクルされるのか、三重県明和町にある河田フェザーの工場を見学してきました。工場では、除塵→洗浄→乾燥→冷却→選別などたくさんの工程を経て、赤ちゃんも安全に使える羽毛製品にリサイクルされています。限りある資源を大切に、不要なダウン製品は廃棄せずに下記までお持ちください。

(大倉)

エコメッセ調布店「てらのサウルス」
☎042-487-3093



インフォメーション

* 第2回定例会は6月3日に開会します。陳情書の提出締切は5月29日の予定ですので、提出を検討される方は早めにご相談ください。

* ご希望の方にPFAS出前講座を行っています。1～2時間。場所の確保をお願いしています。無料。

調布・生活者ネットワークのメンバーになりませんか？

メンバーの素朴な声をもとに研究、調査を立ち上げ、ネット議員を通して政策提案をしたり、一般質問につなげたりします。

現在、環境部会、子ども部会、福祉部会、食部会、女性部会、平和・人権部会が活動しています。関心のあるテーマの部会があれば、お問い合わせください。



木下やすことたんぽぽ会議 (LINEオフィシャルアカウント)

登録していただくと、月に数回、イベントや定例会情報をお届けします。

<https://lin.ee/yB1KwBe>



第18回議会報告会

日時：5月12日(日)14～16時
場所：文化会館たづくり12階大会議場
内容：3月議会での2024年度予算審査の報告をしたあと、委員会ごとのテーブルに分かれて皆さんの声をうかがいます。ぜひご参加ください！

保育の申込み・問合せ：議会事務局

電話042-481-7291

* 保育希望者は、5月8日までに電話でお申し込みください。



5月おしゃべりカフェ



日時：5月18日(土)14～16時
場所：市民活動支援センターコミュニティルーム
(旧国領駅北ふれあいの家)

参加費：無料

テーマ：グリーンホールはどうなるの？

主催：調布・生活者ネットワーク

申込み・問合せ：

電話 042-487-3087 (平日のみ)

waku2seikatusha@mpd.biglobe.ne.jp

オンライン申し込みは
QRコードから →

